

進めています！自己改革



私たちは、平成28年度から農家・組合員や地域の方々の豊かなくらしを支えるため、「**農業者の所得増大**」「**農業生産の拡大**」「**地域の活性化**」の3つの目標を掲げ、具体的な目標値や行動計画を設定して、自己改革に取り組んでいます。

令和2年度においても、組合員・地域住民の声に基づく自己改革を実践し、農業協同組合の使命である農業所得の向上や地域農業の振興、さらには、地域に根ざした協同組合として「食」と「農」を通じた地域貢献活動に取り組んでいきます。

JAからつが取り組んでいる自己改革の一部を紹介します。

支所だよりの発行による利用者の皆さまとの コミュニケーション強化

JAからつでは、地域に密着した取り組みとして、支所を中心とした「ふれあい活動」の一環で「支所だよりの発行」に取り組んでおります。組合員および地域利用者の皆様に各支所管内の身近な話題や女性部活動を取り上げ、コミュニケーションを図ることを目的としています。

現在、9支所（鏡山支所・山本支所・唐津支所・唐津中央支所・松浦東部支所・相知支所・肥前支所・玄海支所・うわば北支所）が定期的に、温かみのある手書きで創意工夫を凝らした魅力いっぱいの「支所だよりの発行」をしています。

農家訪問・利用者宅訪問時に配布または窓口を設置しておりますので、是非お手にとってご覧ください。



鏡山支所



玄海支所



相知支所